

艇跡

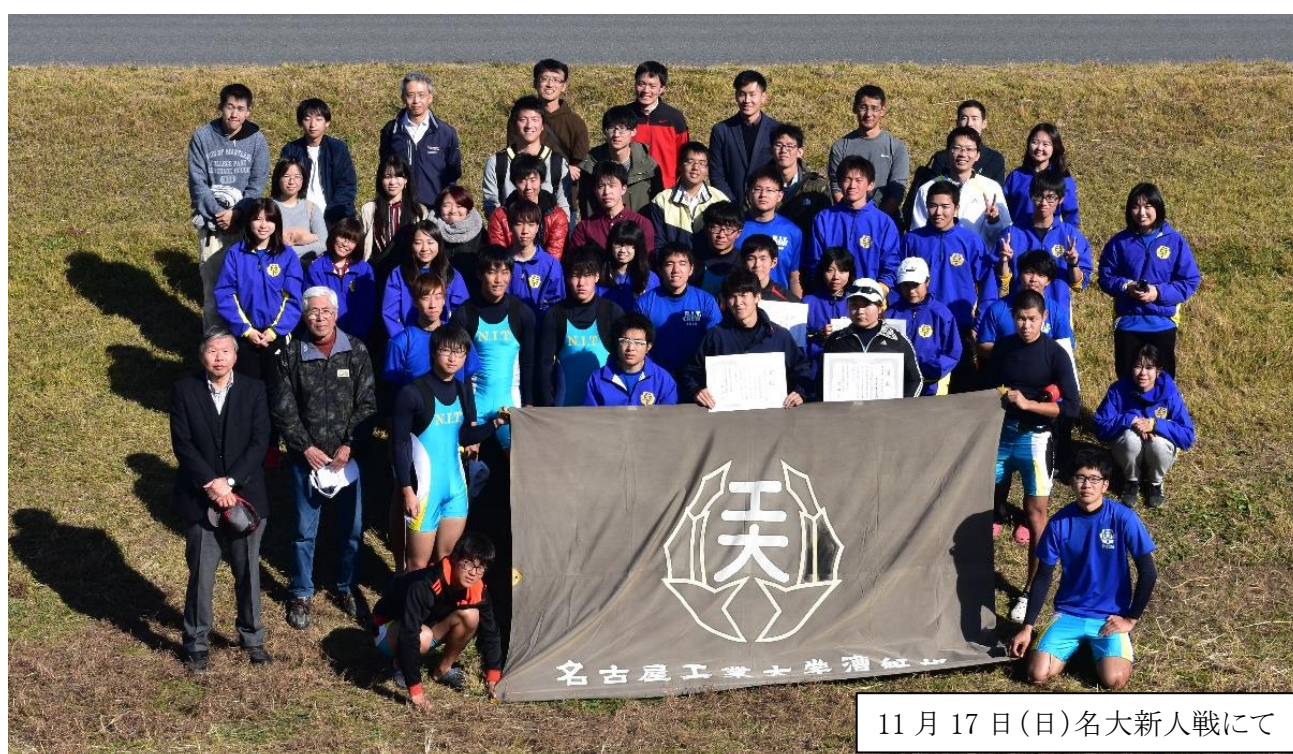
2019年12月号

発行：名古屋工業大学ボート部

編集：杉山穂乃佳 林英璃奈 望月美佐 鈴木彩音
青野康紀 杉本あさひ 安田悠乃 山内梨紗子

日増しに寒さが身に染みるようになりましたが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

名大新人戦を終え、年内の大会はすべて終了しました。これからの冬期のトレーニングでは今シーズンでの課題を克服し、名大戦での勝利を目指して、一日一日の練習を大切に励んでまいります。今後もOB・OGの皆様のご支援・ご声援のほどよろしくお願いいたします。



目次

名古屋レガッタ.....	2
中部学生新人競漕大会.....	7
名古屋大学・名古屋工業大学新人対校競漕大会.....	10
今後の予定.....	14

名古屋レガッタ

雲一つない晴天の中、名古屋レガッタが行われました。今シーズン最初の大会ということもあり、緊張感が高い中での試合となりましたが、今までの練習の成果を確認することができました。それぞれの課題を克服できるよう、今回のレースでの反省をもとに今後も部員一同努力してまいります。

日程 : 2019年10月6日(日)

場所 : 愛知県名古屋市港区 中川運河ボートコース 1000m

出漕クルー :	男子舵手付きフォア A	[C:渡辺紘平③ 2:垣内智貴②]	S:柴田 駿①	3:猿渡俊輔①
	男子舵手付きフォア B	[C:安藤 航① 2:篠田裕也②]	S:藤江健吾①	3:高木勝義①
	男子ダブルスカル	[S:渡邊藍生②]	B:式町健斗②	
	男子シングルスカル	鯉淵正太郎② 山田遼騎②	中西柁斗②	宮脇豪記②
	女子ダブルスカル	[S:宇野希美①]	B:岡本奈々①	

○内の数字は学年を示します。

◆男子エイト/舵手付きフォア◆

〈決勝 A 組〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学(8+)	3:16.29
2	愛知東郷ボートクラブ(8+)	3:43.21
1	名古屋工業大学 A(4+)	3:38.00
2	名古屋工業大学 B(4+)	3:36.13

〈決勝 B 組〉

着順	クルー名	1000m
1	名古屋大学(8+)	3:20.64
2	愛知東郷ボートクラブ(8+)	4:00.00
1	名古屋工業大学 A(4+)	3:36.63
2	名古屋工業大学 B(4+)	3:40.92



男子舵手付きフォアのけり出しの様子です。頑張ってます!!



男子舵手付きフォアの決勝の様子です。

◆男子ダブルスカル◆

〈予選 C 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	名古屋工業大学	3:40.68
2	旭丘高校 C	3:45.01
3	旭丘高校漕友会 A	3:52.23
4	中川運河 RC A	3:57.98

〈決勝〉

着順	クルー名	1000m
1	中部電力	3:24.96
2	旭丘高校 A	3:29.72
3	名古屋工業大学	3:51.52
4	旭丘高校 C	3:54.07

〈準決勝〉2 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	旭丘高校 A	3:36.15
2	名古屋工業大学	3:43.28
3	旭丘高校 B	3:47.40
4	南山大学 A	4:04.28



◆男子シングルスカル◆

〈予選 C 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	猿投農林高校(大久保)	3:48.62
2	津高校(沈)	3:50.04
3	旭丘高校(吉川)	4:05.96
4	名古屋工業大学(宮脇)	4:09.30

〈予選 E 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	津高校(千葉)	3:52.17
2	旭丘高校(奥山)	3:55.84
3	相可高校(大西)	4:00.21
4	名古屋工業大学(山田)	4:18.35



〈予選 D 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	南山大学(藤田)	3:59.87
2	名古屋工業大学(鯉淵)	4:07.60
3	旭丘高校(浅井)	4:21.38
4	岐阜大学(岡田)	4:38.03



〈予選 G 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	中部電力(植村)	3:45.22
2	名古屋工業大学(中西)	4:10.16
3	南山大学(三輪)	4:29.09

〈敗復 A 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	津高校(沈)	4:00.46
2	旭丘高校(岡坂)	4:17.29
3	名古屋工業大学(山田)	4:21.84
4	岐阜大学(渡邊)	5:07.05



2 年の山田です。

〈敗復 C 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	相可高校(大西)	4:01.46
2	名古屋工業大学(中西)	4:01.72
途中棄権	南山大学(峯尾)	-
棄権	旭丘高校(小林)	-

〈敗復 E 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	南山大学(川田)	4:08.45
2	名古屋工業大学(宮脇)	4:15.23
3	南山大学(三輪)	4:19.74

〈準決勝 B 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	中部電力(植村)	3:42.77
2	津高校(沈)	3:49.30
3	旭丘高校(松村)	3:59.13
4	名古屋工業大学(中西)	4:04.52

〈敗復 F 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	旭丘高校(吉川)	4:04.30
2	名古屋工業大学(鯉淵)	4:07.02
3	岐阜大学(岡田)	4:39.93



女子ダブルスカルの
けり出しの様子です。



2 年の中西です。

◆女子ダブルスカル◆

〈予選 B 組〉1 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	旭丘高校 B	4:05.45
2	津高校 B	4:32.95
3	名古屋工業大学	4:45.64

〈敗復 A 組〉2 杯上がり

着順	クルー名	1000m
1	猿投農林高校	4:07.50
2	南山大学	4:19.10
3	名古屋工業大学	4:41.12
4	津高校 B	4:43.06

●クルーの言葉●

男子舵手付きフォア A 2:垣内智貴(2年)

1年生と同じ艇に乗るのは初めてで、漕ぎのアドバイスができるかどうかなどの不安はありましたが、モーションを重ねる毎に艇全体としての動きが向上していき、安定感が出てきました。1本目のレースは、全体として焦る気持ちが出てしまい、フォワードで突っ込んでしまいがちになり、動きがバラついてしまいました。また、上級生の自分が切り込んでしまい情けなかったです。2本目は焦らず1本丁寧に強く漕ぐことを全員で意識し、練習で出来ていたような漕ぎでラストまで駆け抜けることができましたと思います。2レースともライバル視していたフォア B に勝つことができ気持ちよく終わることができましたが、結果に一喜一憂せず、これからも1年生と共に突き進んでいきたいです。

男子舵手付きフォア B 2:篠田裕也(2年)

今大会は新体制となり最初の大会ということで、自分自身の漕ぎの上達のみならず、後輩の育成も重要となる大会でした。部全体でフィニッシュ回りの強化を目標として練習をしてきて、その点に関しては注視してきたのですが、その他のアドバイスをあまり出来ず、自分の指導力のなさを痛感しました。次の大会からはエイトでの出漕となり、全体を見渡すのがさらに困難になります。自分の漕ぎの改善はもちろんのこと、より繊細に艇の動きを感じ、部全体としての成長に貢献できるように努めていきます。

男子ダブルスカル S:渡邊藍生(2年)

今回僕達ダブルスカルは2人以上のクルーでは唯一上級生しかいないクルーでした。なので、結果は出さないといけないと思い同期の式町と共に出漕しました。結果は3位を取る事が出来ました。しかし、決勝では、3位争いに集中してしまい、焦り、あまり艇速を伸ばすことが出来なかったなど反省点も多くあります。そして、僕は去年の名古屋レガッタもダブルスカルで出ていますが、その時は予選でも最下位になるほどでした。ですので、1年間の成長を感じられる良い大会になったと思います。ボートは競り合って勝てると楽しい事を改めて実感しました。この先もっと上を目指して練習に励んでいきたいと思います。

男子シングルスカル 鯉淵正太郎(2年)

今回は予選でも敗復でも結果は2位で準決勝に進出することができませんでした。もちろん、自分の体力や技術が劣っているから負けたのですが、それよりも気持ちで負けていたのではないかと強く思いました。レース時に絶対勝ちたいと思うのは当たり前で、普段の練習時にも大会に賭ける思いが必要だったと反省しました。この経験を活かしてこれからも頑張ります。

男子シングルスカル 中西柁斗(2年)

今回、自分にとって小艇で大会に出るのは初めての経験だったので、自分ひとりの力を試すいい機会だと思い取り組みました。結果としては準決勝敗退となってしまい、結果を残せず悔しい思いをしました。

しかし敗復で1位通過は逃したものの、1位と0.3秒差という自分史上一番緊迫したレースを経験することができました。今大会での経験を生かし、中部学生新人競漕大会、名大新人戦を漕いでいきたいと思います。

男子シングルスカル 宮脇豪記(2年)

去年、そして今回もシングルで挑戦させて頂きました。

当時シングルという艇種に憧れがあり、今年も似たような理由で約 2 週間乗ったのですが、一番感じたのは「難しい」というシンプルな感想です。が、この期間をまとめるには相応しいと思いました。艇が他のスカラより全然伸びないし、上体の使い方が 2 日前くらいになるまで分からなかった等々、少くらしい自信がつくと思って選んだのにむしろズタズタにされて大会を終える形となりました。

今後の課題は、インカレ入賞者に指導してもらいたい成果を出せなかったボートへの感受性のなさ、ボディコントロール能力をどうするかです。色々ありますが結局毎モーションをどれだけ集中して取り組めるかに尽きると思います。用意、ローからイージョのコールがかかるまで長くて 10 分くらいの短い時間を濃くするにはもっとアドバイスの密度を濃くする必要があります。特に映像を観ているときよりもレストの時よりも身体が動いているローイング中にかかる声が一番成長に影響すると、今回指導して頂いて思いました。今後は自分の漕ぎに気を配りつつ後輩を伸ばす、自信は全くないですが出来るところまでやります。

男子シングルスカル 山田遼騎(2年)

1000m レースということもありブランクがあってもいけると舐めていましたが自分の技術の無さに落胆した試合結果となってしまいました。次回の中部学生新人競漕大会では艇種は変わりますが、この反省を生かし日々のモーションに取り組んでいきます。

女子ダブルスカル S:宇野希美(1年)

今回初めてダブルスカルで大会に出場し、レースの難しさや楽しさ、負ける悔しさを実感しました。自分達の実力もわかり、もっと速くなって勝ちたいと強く感じました。まだまだ課題は山積みですが、この経験を忘れず、大会で満足したレースができるように毎モーション成長していきたいです。



左から学生コーチの林さん、2 年の中西、H29 卒の近藤さんです。



祝 3 位入賞！

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
特別会員		山内政勝	S61	Y	鳥居孝行	H29	CS	近藤岳晴

●●白艇会費を下された方(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前
S61	Y	鳥居孝行

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

中部学生新人競漕大会

すがすがしい秋晴れの下、中部学生新人競漕大会が行われました。新体制になり、学生コーチが増えたことで細かく指導していただく機会が多くなり、個々の成長を感じられる大会となりました。この大会での反省を活かし、名大新人戦に向けて練習に励みます。

日程	： 2019年10月26日(土)～27日(日)											
場所	： 愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場 1000m											
出漕クルー	男子エイト	<table border="0"> <tr> <td>C:渡辺紘平③</td> <td>S:鯉淵正太郎②</td> <td>7:渡邊藍生②</td> </tr> <tr> <td>6:宮脇豪記②</td> <td>5:柴田 駿①</td> <td>4:篠田裕也②</td> </tr> <tr> <td>3:垣内智貴②</td> <td>2:藤江健吾①</td> <td>B:中西柁斗②</td> </tr> </table>		C:渡辺紘平③	S:鯉淵正太郎②	7:渡邊藍生②	6:宮脇豪記②	5:柴田 駿①	4:篠田裕也②	3:垣内智貴②	2:藤江健吾①	B:中西柁斗②
C:渡辺紘平③	S:鯉淵正太郎②	7:渡邊藍生②										
6:宮脇豪記②	5:柴田 駿①	4:篠田裕也②										
3:垣内智貴②	2:藤江健吾①	B:中西柁斗②										
	男子舵手付きフォア	<table border="0"> <tr> <td>C:美奈川拓真③</td> <td>S:山田遼騎②</td> <td>3:高木勝義①</td> </tr> <tr> <td>2:猿渡俊輔①</td> <td>B:式町健斗②</td> <td></td> </tr> </table>		C:美奈川拓真③	S:山田遼騎②	3:高木勝義①	2:猿渡俊輔①	B:式町健斗②				
C:美奈川拓真③	S:山田遼騎②	3:高木勝義①										
2:猿渡俊輔①	B:式町健斗②											
	女子ダブルスカル	<table border="0"> <tr> <td>S:宇野希美①</td> <td>B:岡本奈々①</td> <td></td> </tr> </table>		S:宇野希美①	B:岡本奈々①							
S:宇野希美①	B:岡本奈々①											
	女子シングルスカル	S:小島のどか②										

○内の数字は学年を示します。

◆男子エイト/舵手付きフォア/舵手なしクォドルプル◆

<タイムトライアル>

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学(M8+)	1:32.74	3:05.62
1	岐阜大学(M4X)	1:40.48	3:29.29
棄権	名古屋工業大学(M4+)	—	—

<決勝>

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学(M8+)	1:32.80	3:08.02
1	岐阜大学(M4X)	1:41:29	3:27.29
オープン	名古屋工業大学(M4+)	1:52.23	3:45.43

◆女子ダブルスカル◆

<タイムトライアル>

着順	クルー名	500m	1000m
1	南山大学	2:05.39	4:15.80
2	岐阜大学	2:12.24	4:27.25
3	名古屋工業大学	2:18.60	4:33.14



左から1年の柴田、藤江です。いい笑顔ですね！



女子ダブルスカルのけり出しです！

<決勝>

着順	クルー名	500m	1000m
1	南山大学	2:03.50	4:10.82
2	岐阜大学	2:06.42	4:17.10
3	名古屋工業大学	2:11.85	4:22.22

◆女子シングルスカル◆

<タイムトライアル>

着順	クルー名	500m	1000m
1	南山大学(土居)	2:06.50	4:20.04
2	名古屋工業大学(小島)	2:11.13	4:24.77
3	金沢大学(佐藤)	2:12.08	4:32.97
4	岐阜大学 A(園田)	2:13.99	4:49.07
5	岐阜大学 B(本多)	2:16.09	4:49.58

<決勝>

着順	クルー名	500m	1000m
1	南山大学(土居)	2:03.55	4:14.51
2	名古屋工業大学(小島)	2:05.62	4:15.76
3	金沢大学(佐藤)	2:09.87	4:27.40
4	岐阜大学 B(本多)	2:16.35	4:43.71
5	岐阜大学 A(園田)	2:21.89	4:44.03



表彰式後にみんなで写真を撮りました。



左から M2 の縣さん、H30 年卒の大原さん、M1 の深谷さんです。



左から 3 年の杉山、白艇会会長の衣斐さんです。



女子シングルスカルのレースの様子です。



左から 2 年の山田と小島です。



男子舵手付きフォアのレースの様子です。



●クルーの言葉●

男子エイト B:中西柁斗(2年)

今回僕たちエイトは1000mを3分切ることを目標に中部学生新人競漕大会に臨みました。タイムを見てもらったらわかるように結果的には3分の壁は厚く、届きませんでした。不甲斐ないです。

今回のレースで個々の課題やクルー全体の課題を見つけられたと思うので名大新人戦までに潰していき、勝つことにこだわって練習していきます。

男子エイト 2:藤江健吾(1年)

今回大会に出場したエイトはクルーのほとんどが上級生で、自分にとってとてもプレッシャーを感じるものでした。そんな中でミスをしたくないように一本一本丁寧に漕ごう、少しでも先輩に食らいついていこうという気持ちでレースに挑みました。レースを終えて、ミスを恐れるあまり伸び伸びと漕ぐことが出来なかったこと、レンジを取ろうとして前に突っ込んでしまっていたことなど多くの反省点が出ました。次の名大新人戦に向けて日々の練習を大切に、これらの事を解決していくように努めていきます。

男子舵手付きフォア 3:高木勝義(1年)

試合前の練習では乗艇出来た回数が少なく、また最初の方は非常にバランスが悪くて思うような漕ぎが出来ず、乗艇を重ねるうちにある程度改善はされたものの依然としてあまり安定しているとは言えないまま本番に臨みました。試合の時はあまりスピードを出せておらず、相手がエイトとクオッドだったとはいえ大差をつけられており、満足出来たとは言えない結果となってしまいました。まだまだ出来てないことも多いと感じた一方で、同じフォアで出た前回の名古屋レガッタのときより改善できた点もあったとも感じました。これまでで見えてきた課題を見直し、それらを解決出来るよう今後の練習に励んでいきたいです。

女子ダブルスカル B:岡本奈々(1年)

ダブルとしては名古屋レガッタに続いて2度目のレースでした。今大会に向けて、前回のレースで見つけた改善点を一つでも多く良くしようと練習してきました。具体的にはフィニッシュからセットを速くして、セットを崩さずにキャッチすることを意識しました。ですが、試合中は疲れてくるとただがむしゃらに漕ぐことしかできなくなってしまいました。これから始まる冬トレの間に、技術の向上に加えて、最後まで理想の漕ぎを意識して漕ぎ切る体力もつけていきたいです。

女子シングルスカル 小島のどか(2年)

名古屋レガッタは怪我で出漕できなかったため、今大会が新シーズン初の大会でした。1日目は緊張と苦手な順流で思うように漕ぐことができませんでした。しかし2日目は、1日目の反省を生かし思い切り漕ぐことができました。結果は第2位と満足のいくものではないですが、課題と目標が明確になったのは良かったと思います。

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
		白艇会会長	H16	D	山口貴弘	H26	CM	出口悠人
H29	ME	衣斐洋一	H31	EE	大原雅弥			
		水野陽升						

ご声援ありがとうございました。

名古屋大学・名古屋工業大学新人対校競漕大会

ひんやりとした風が冬の訪れを知らせる中、名古屋大学・名古屋工業大学新人対校競漕大会が行われました。全クルー悔しさが残るような結果となりましたが、この思いを糧にして名大戦では全クルーが勝利できるよう、練習への取り組み方を見直し精進してまいります。

日程：2019年11月17日(日)

場所：愛知県名古屋市中川区 庄内川 明德橋～大当郎橋 1900m

出漕クルー：男子エイト

- | | | |
|-----------|----------|----------|
| C:猿渡俊輔① | S:鯉淵正太郎② | 7:渡邊藍生② |
| 6:宮脇豪記② | 5:垣内智貴② | 4:篠田裕也② |
| 3:柴田 駿① | 2:藤江健吾① | B:中西柁斗② |
| 男子ダブルスカル | [S:式町健斗② | B:高木勝義①] |
| 男子シングルスカル | 山田遼騎② | 牧野圭祐① |
| 女子ダブルスカル | [S:宇野希美① | B:岡本奈々①] |
| 女子シングルスカル | 小島のどか② | |

○内の数字は学年を示します。

◆男子エイト◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	7:52.62
2	名古屋工業大学	7:54.16



男子ダブルスカルのレースの様子です。

◆男子ダブルスカル◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	9:49.03
2	名古屋工業大学	10:06.06



2年の山田のけり出しです。

◆男子シングルスカル◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	10:27.78
2	名古屋工業大学	10:59.06



男子エイトのレースの様子です。

◆男子シングルスカル(オープン)◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	11:46.62
2	名古屋工業大学	12:38.59

◆女子ダブルスカル◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋工業大学	11:12.90
オープン	名古屋大学	10:18.00

◆女子シングルスカル◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋大学	11:21.19
2	名古屋工業大学	12:34.06



1年の牧野のレースの様子です。



2年の小島のレースの様子です。



女子ダブルスカルのけり出しの様子です。



左から H22 年卒の大隅さんと学生コーチの林さんです。



1年女子漕手いい笑顔です！



左から S59 年卒の酒井さんと特別会員の山内さんです。

●クルーの言葉●

男子エイト 4:篠田裕也(2年)

今回は、全クルーが勝とうという気持ちを強く持って臨んだレースだと思います。実際、スタートで出られても途中巻き返した瞬間もありましたし、最後まで気持ちを切らさずに漕げたと思います。しかし、熱意はあっても漕ぎを統一することはできず、ラストスパートでそれが顕著に現れてしまいました。次にエイトに乗る際には、漕ぎのイメージの統一からしっかり行っていこうと思います。

男子エイト 3:柴田 駿(1年)

今回のレースはスタートから 1000m の間に差をつけて、その差を最後まで維持して勝つというプランでした。しかし、実際はプラン通りにはいかずスタートで負け、1000m を過ぎてから抜かし、ラストスパートで再び抜かされるという内容になり、結果としては約 2 秒差の敗北となりました。これは練習の時点から 2 年生の先輩との差を縮めようと自分の漕ぎばかり考え、艇全体に対する意識が低かったことが原因だと思います。この意識は小さなことですが、勝つためには重要なことだと思います。

レースの結果は負けですが、個人的にはフォームやハイレートのリズムなど多くの点で成長を感じることができました。これからは艇速にこだわりを持って努力し、もっと艇を動かせるようになります。

男子ダブルスカル S:式町健斗(2年)

今回のクルーは私が上級生であることもあり、特に練習中に何を意識するかなどを 2 人で共有しながら漕ぐことを意識してきました。大会では私の経験不足から足蹴りのタイミングを失敗してしまい、大敗してしまいました。ですが、一色大橋を越えてからの 1000m はたくさんの OB、OG の方の声援が聞こえてきて、正直しんどかったところの心の支えになりました。本当にありがとうございました。

男子シングルスカル 山田遼騎(2年)

今振り返ってみても勝つべき試合でした。敗因としては最初のスタートの 500m 地点ですでに 60m ほど離されてしまったことです。僕だけでなく全ての名工の艇はスタートが遅く、毎試合スタートで出られているので冬トレではスタート練習に魂を注ぎます。

男子シングルスカル 牧野圭祐(1年)

今回の名大新人戦は、とても悔しい結果に終わってしまい、非常に情けなく思っています。だから、この悔しさをモチベーションに変えて、今自分に何が必要なのか、どうすれば艇をより速く動かせるようになるのかなどを常に考えながら、練習に励んでいきたいです。

女子ダブルスカル S:宇野希美(1年)

名大新人戦は、初めての 2000m、その上逆流逆風で今までで 1 番辛く感じたレースでした。たくさんの応援に背中を押され、なんとか最後まで漕ぎ切ることができましたが、名大との差は 1 分近くあり、多くの課題が残る試合になりました。次の大会までまだ時間があるので、自分の漕ぎを見直し、自信を持って次のレースに臨みたいです。

女子シングルスカル 小島のどか(2年)

応援にお越しいただいた OB・OG の皆様、ありがとうございました。大差で負けてしまい申し訳ない気持ちでいっぱいです。もっと食らいついて、見ていて面白いと思ってもらえるようなレースがしたかったです。今回の名大新人戦はいつもとは違う“負け”だったと感じています。具体的に言葉にするのは難しいですが、“これを繰り返してはいけない”という思いを同期全員が抱いたのではないのでしょうか。これからは私たち 2 年生が主体となって練習を引っ張っていかなければならない、ということをお腹に銘じ、冬トレに励んでいきます。



左から H31 年卒の大原さんと 2 年の渡邊です。



左から H28 年卒の神谷さん、竹下部長、H28 年卒の神谷さん、学生コーチの深谷さんです。



円陣で士気を高めます！

●●応援にお越し下さった方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
	部長	竹下隆晴	特別会員		山内政勝	S59	J	酒井泰誠
H16	D	山口貴弘	H22	ME	大隅 溪	H23	ME	原 清高
H25	EE	川村真矢	H27	AD	久野由樹	H28	EE	神谷悠太
H28	ME	神谷祐希	H29	CS	近藤岳晴	H31	EE	大原雅弥

●●白艇会費を下された方々(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
S59	J	酒井泰誠	H24	CM	川村真奈花	H25	EE	川村真矢
H27	AD	久野由樹						

ありがとうございました。大切にに使わせていただきます。

今後の予定

年末年始の行事の予定をお知らせいたします。

●●マシンローイング A 大会●●

日程 : 2019 年 12 月 15 日(日)

場所 : 愛知県愛知郡東郷町 東郷町総合体育館

冬のトレーニングでの途中経過を見られる機会として、全員が記録更新を達成出来るよう、全力を尽くします。ご都合がよろしければぜひ応援にお越しください。

●●忘年会●●

日程 : 2019 年 12 月 29 日(日) 18 時～20 時

場所 : 愛知県名古屋市昭和区鶴舞公園内 萩乃茶屋

会費 : 7500 円

OB・OG の皆様と1年を振り返り、今年の成果や反省、来年の抱負について語り合いたいと思います。お忙しいとは存じますが、ぜひお越しください。

●●初漕ぎ会●●

日程 : 2020 年 1 月 5 日(日) 11 時～

場所 : 愛知県名古屋市中川区 庄内川

1年の始まりを私たちと漕ぎ出しませんか。

OB・OG の皆様にお会いできることを楽しみにしております。

●●マシンローイング B 大会●●

日程 : 2020 年 1 月 25 日(土)

場所 : 愛知県愛知郡東郷町 東郷町総合体育館

冬のトレーニングでの成果をお見せします。全員が記録更新を達成出来るよう、精一杯取り組みます。ぜひ応援にお越しください。

忘年会、初漕ぎ会につきましては、ボート部諸行事の中でも特段私たちが OB・OG の皆様とじっくりと語らせる数少ない機会だと考えております。年の暮れ、また、年の初めということもございますので、諸事ご多用のことと存じますが、部員一同、皆様のお越しを心よりお待ちしております。

変更・詳細はメール・リスト・HP・電話にてお知らせいたします。